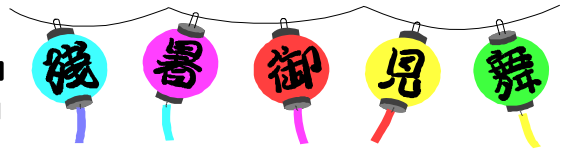


# 出店日誌



上山根 百樹



陽もまだ高い夕方からの出店だったが、オモチャ・くじ屋も千客万来「ウォー!当たった!」にぎやかな喚声が上がり、隣のおでん屋とカレー屋は、リピーターの出るほどの人気で両日めでたく完売!

子育て中の若いお母さんや高校生が、売り子にデビューしてくれたのも、嬉しかった。

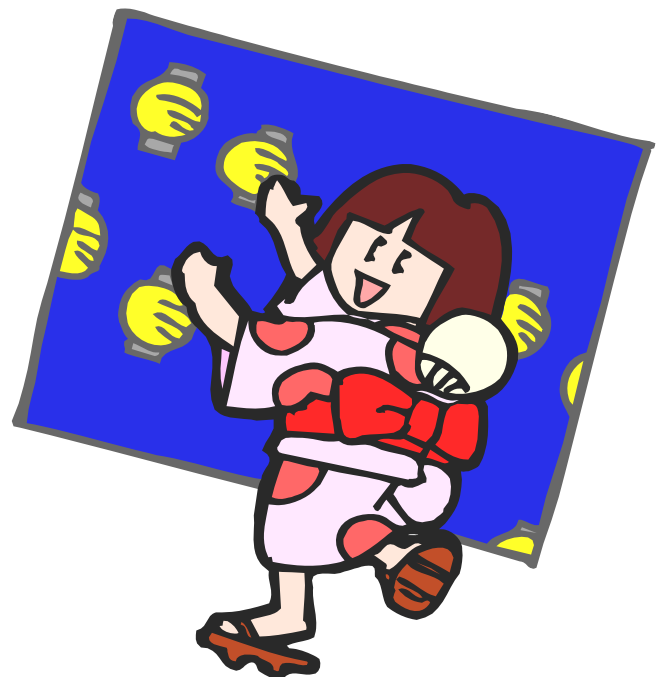
毎年やってきてくれる地域の人々、ホ号棟を離れたが懐かしくて…と足を運んでくれる人々、新しい家族を連れて顔を見せてくれる人々、飲み物片手にひと時の再会や語らいを楽しんでくれて、自ずと笑顔がこぼれている。



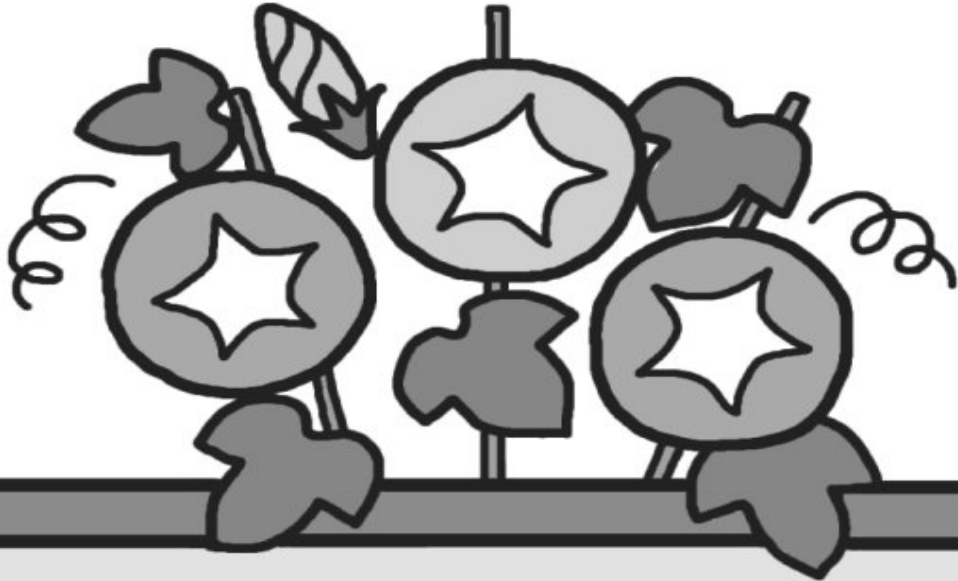
陽気なおはやしや盆踊りも彩を添えて、祖父母・父母・子・孫と様々な世代が夏の一時を楽しんだ。

珍客の赤トンボも、特にビール売り場の水色シートの上に群れをなして飛び交い、もしかしたらキラキラした水面と思い込んで、産卵場所と勘違いしたのかもしれないなあ〜。

ありがたく幸せな、今年の夏の思い出…。



「団地まつり」終了後、管理組合事務室にお手紙が届けられましたので簡単に紹介させていただきます！



前略(中略)ホ号棟の「おでん」、「カレー」ともおいしくて、子どもたちにもとても好評でした。  
また、店の裏にフルシートが敷いてあるのもどれだけ助かったかわかりません。  
おかげで新しい知り合いもできました。  
子どもたちが大きくなってから引越してきたホ号棟ですが、皆様暖かく、すばらしく居心地のよい、私の終の棲家となるところです。ありがたく思っています。  
まだ半分現役で、お役に立つことができない私ですが、時間がある限り関わっていきたいと思っています……。O.Y

